卒業論文

持続する地域づくりの可能性
―A 県 H 市祭り A の事例から―

要約

日本の高齢化と少子化は世界に類を見ないスピードで進行しており、この 2 つの現象が同時に進行する中で、日本の総人口は 2011 年に前年比マイナス 25 万 9 千人と、大きく減少に転じはじめている（総務省統計局 2011）。

また総人口の減少と同時に、大都市圏へ人口が集中する一方で地方中小都市においては生産年齢人口の流出により全国にも増して急激な少子化、高齢化と過疎化にさらされている地域が少なくない。

このような地方中小都市においては、たとえば産業など経済機能の衰退、地域活動の担い手の減少、伝統的な文化活動の途絶など様々な弊害は起こることが考えられ、このような問題を解決するための活動として「地域づくり」と呼ばれる活動が私たちの周りでも既に広く行われているが、必ずしもその全てが成功をおさめることのできない現状がある。

以上のような社会問題を背景として、本論文では人口減少率と、少子化および高齢化を測る年齢 3 区分別人口の推移より、全国に数十年程度先駆けて過疎が進行している A 県 H 市地域を調査対象地とし、地域づくり運動として特徴的な「祭り A」の担い手構造と地域づくりに及ぼす影響を取り上げることで、過疎地域における持続する地域づくりの可能性を考察する。また、考察には徳野（2011）による地域づくりの 3 つの成功の基準①人口の増加、②経済の活性化、③住民の合意形成および金子（2011）による社会資源の 4 分類を用いる。

祭り A は 2004 年から始まった新しい地域づくり運動であり、毎年 11 月に開催される、H 市 M 地区と P 川河川敷に竹灯籠を並べる灯籠祭りである。本研究では担い手の人々を M 地区商店街会の数人の発起人（リーダー）を中心とした X グループと、元々里山保全のための竹伐採に取り組んでいた Y グループに分類し、このグループを基準として考察を行った。

実際の考察においてはまず、H 市で行われている 4 つの大きな祭りとの社会資源の比較より、祭り A が行政に頼らない住民の主導において行われている地域づくりであることが確認された。

さらに 2012 年まで 8 回にわたり開催されてきた祭り A を、その変遷から 2004 年から 2007 年までの第 1 期、2008 年から 2010 年までの第 2 期、2011 年以降の第 3 期に分類した上で考察を行った。第 1 期においては実行委員会の組織改編に象徴される担い手の合意

形成が確認され、第 2 期においては点火ボランティアの広がりから住民の合意形成が確認された。第 3 期における新たな問題に対して、担い手の人々はより広い市民への合意形成をはかっているが未だ具体的な方法は見つかっておらず、今後の課題と言える。

この考察から祭り A を地域づくりの成功の基準に照らしてみると、①人口の増加については人口減少が見られるため果たされておらず、また②経済の活性化についても、祭り A による入り込み客数の増加は示すことができるものの、経済の活性化を測る指標としては間接的なものであるため祭り A によって経済が活性化したと明言することはできない。しかし③住民の合意形成については時系列 3 区分による考察において第 2 期で示された通り、明確な住民の合意形成が成されたと言える。

以上より本研究においては、過疎地における持続する地域づくりの可能性として、住民の合意形成の重要性が示された。

目次

1　問題の所在・・1
1.1　研究の背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
1.2　先行研究・・2
1.3　本研究の目的と対象の選定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
2　地方小都市における地域づくりの可能性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
2.1　H 市の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
2.1.1　地勢および自然環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
2.1.2　市町村合併と人口動態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
2.2　小括・・16
3　地域づくりにおける祭り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
3.1　H 市まつり振興会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
3.2　H 市 4 大祭り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
3.2.1　祭り B・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
3.2.2　祭り C・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
3.2.3　祭り D・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
3.2.4　祭り E・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
3.3　小括・・25
4　地域づくりを支える祭り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
4.1　調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
4.2　祭り A の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
4.3　祭り A の担い手・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
4.3.1　祭り A 実行委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
4.3.2　X グループの人々・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
4.3.3　Y グループの人々・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
4.4　小括・・38
5　分析と考察・・38
5.1　H 市 4 大祭りとの比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
5.2　時系列 3 区分による分析・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42

5.2.1　第 1 期・担い手の合意形成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
5.2.2　第 2 期・住民の合意形成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
5.2.3　第 3 期・これからの地域づくりに向けた取り組み・・・・・・・・・・・・・47
5.3　祭り A が地域づくりに与えたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49
5.4　おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51

参考文献 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52